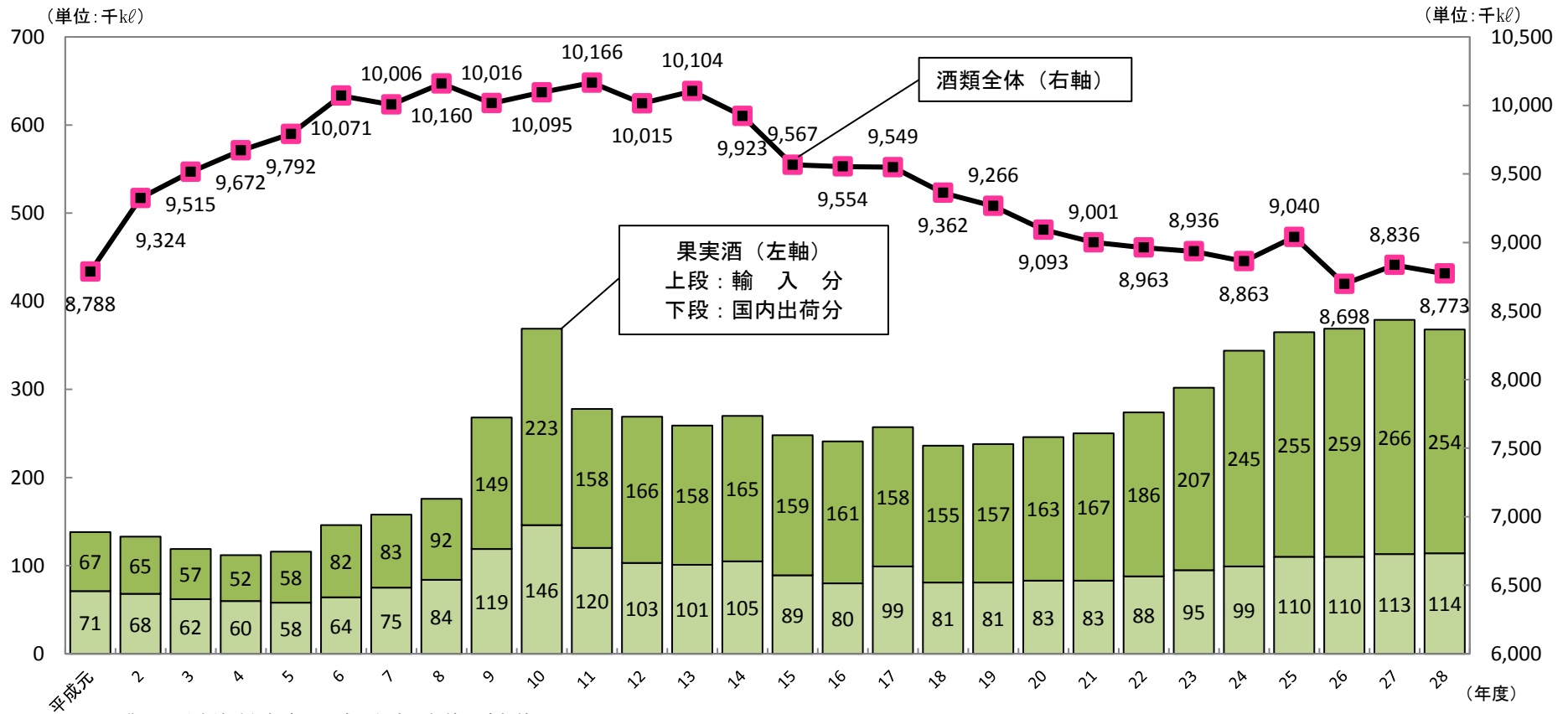


2 出荷・生産の概況

○ 果実酒の出荷量（課税移出数量）の推移

酒類全体の課税移出数量が減少傾向のなか、果実酒は増加傾向にある。

果実酒の課税移出数量（輸入＋国内出荷）は10年ぶりの減少となったが、国内出荷量は増加した。



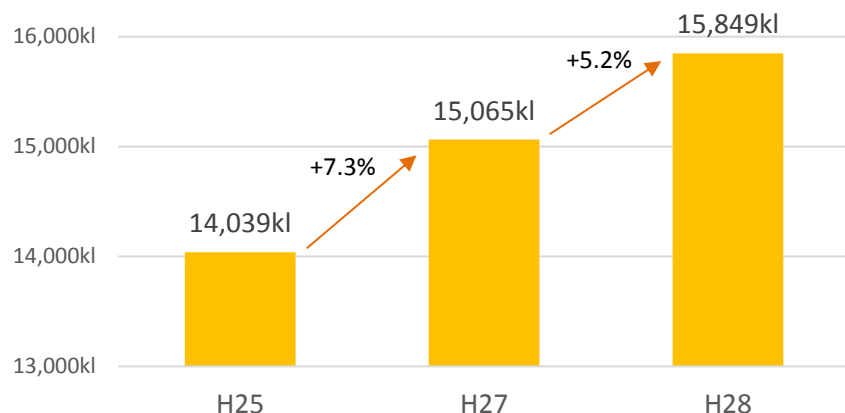
○ 日本ワインの出荷量

日本ワインの出荷量は年々増加しており、平成28年度は前年比5.2%の増加。

国内市場における日本ワインの構成比は4.8%であり、前年度の3.7%から1.1%増加。

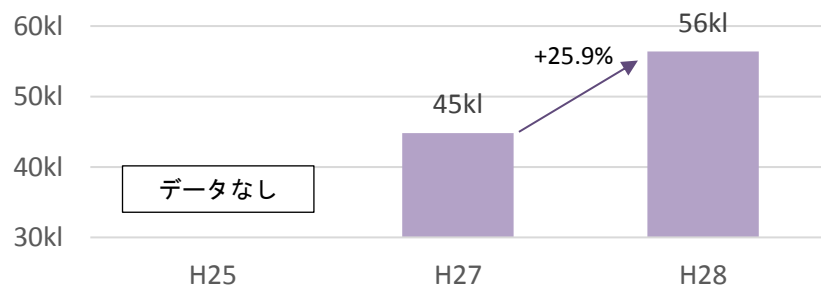
平成27年度から調査項目に加えた日本ワインの輸出量は、平成28年度において前年比25.9%の増加。

○ 日本ワインの出荷量の推移



(注) 果実酒製造業者実態調査による課税移出数量である。

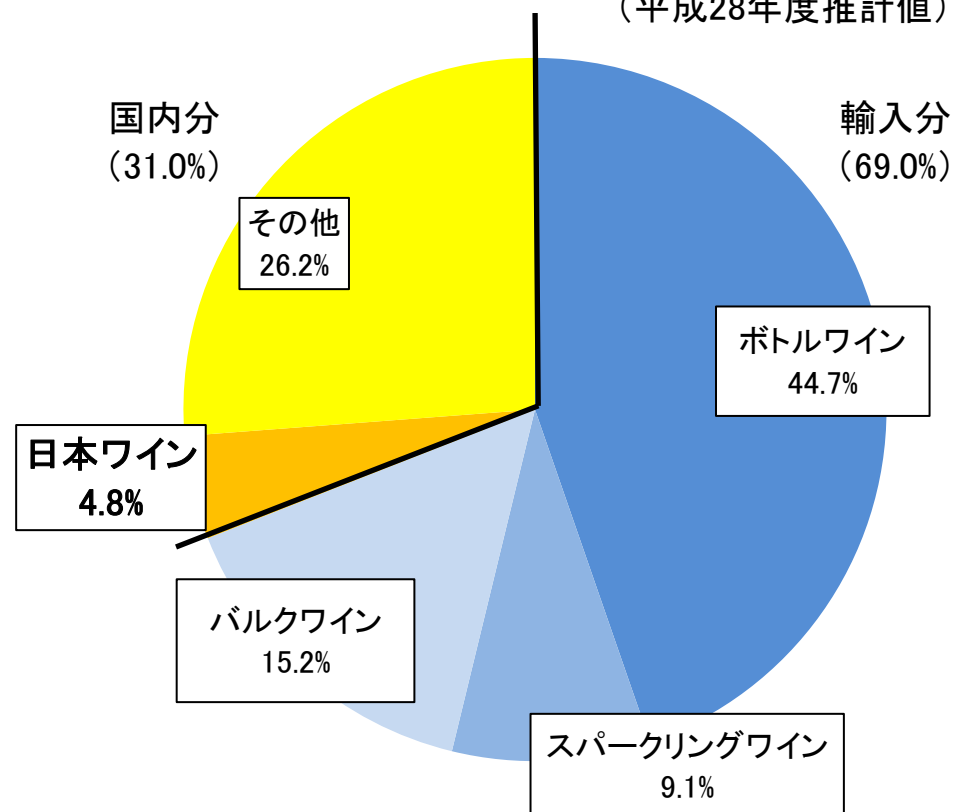
○ 日本ワインの輸出量の推移



(注) 果実酒製造業者実態調査による。

○ 国内市場におけるワインの流通量の構成比

(平成28年度推計値)



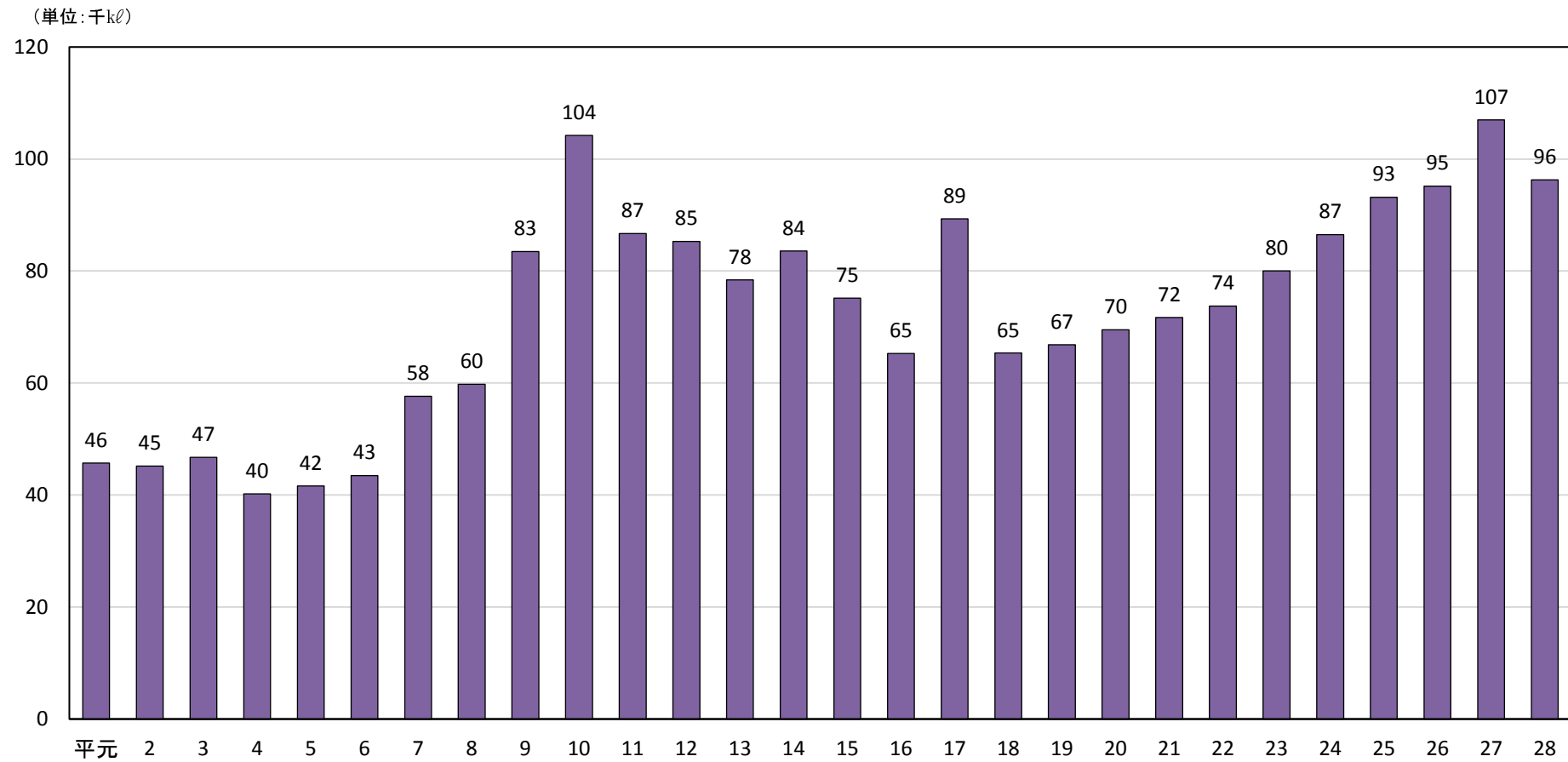
(注) 1 国内分・輸入分の構成比は、国税庁統計年報書における果実酒の課税数量比である。

2 輸入分の内訳は、財務省貿易統計の輸入数量比である。

3 国内分の構成割合は、果実酒実態調査を基に推計している。

○ 果実酒の生産量(製成数量)の推移

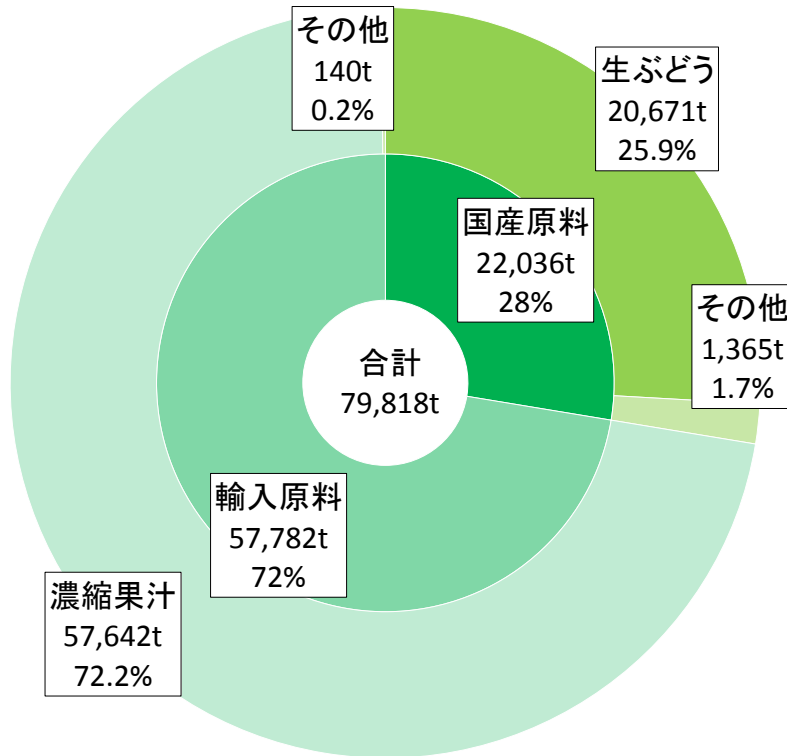
果実酒の生産量は長期的には増加傾向にあり、平成27年度には平成元年以降で最大(107kl)となった。
平成28年度は前年度よりも減少したものの、平成26年度(95kl)を超える高い水準にある。



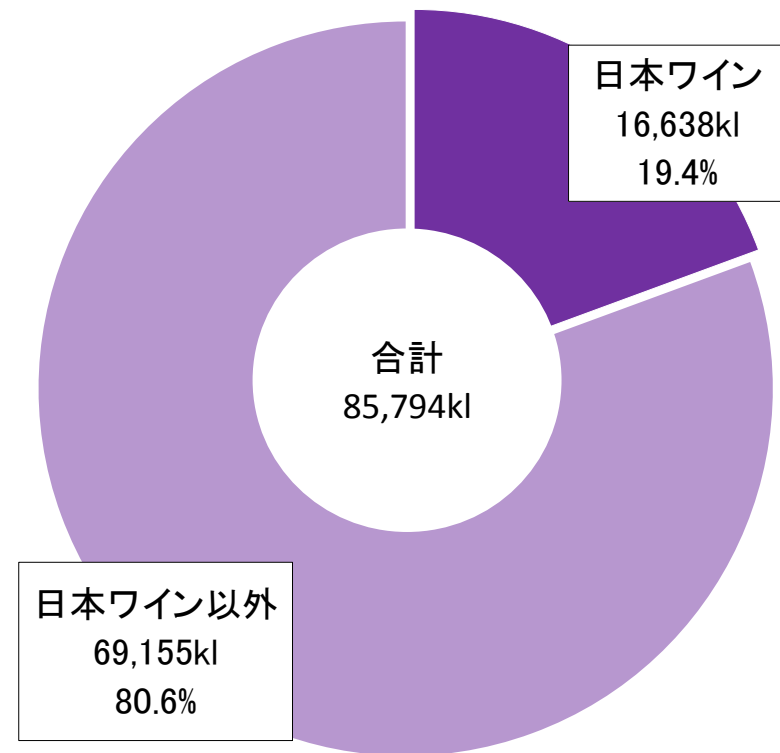
○ 国内製造ワインの使用原料及び生産されたワインの内訳

国内製造ワインの生産量構成比をみると、日本ワインは19.4%であり、前年度の18.4%から1.0%の増加。

○ 国内製造ワインの使用原料構成比



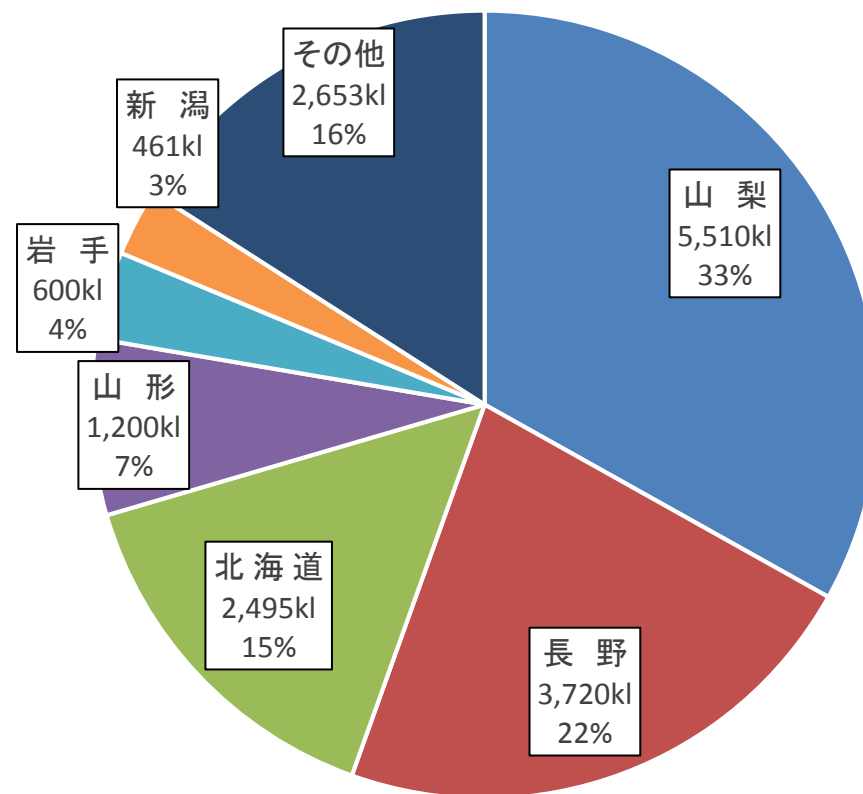
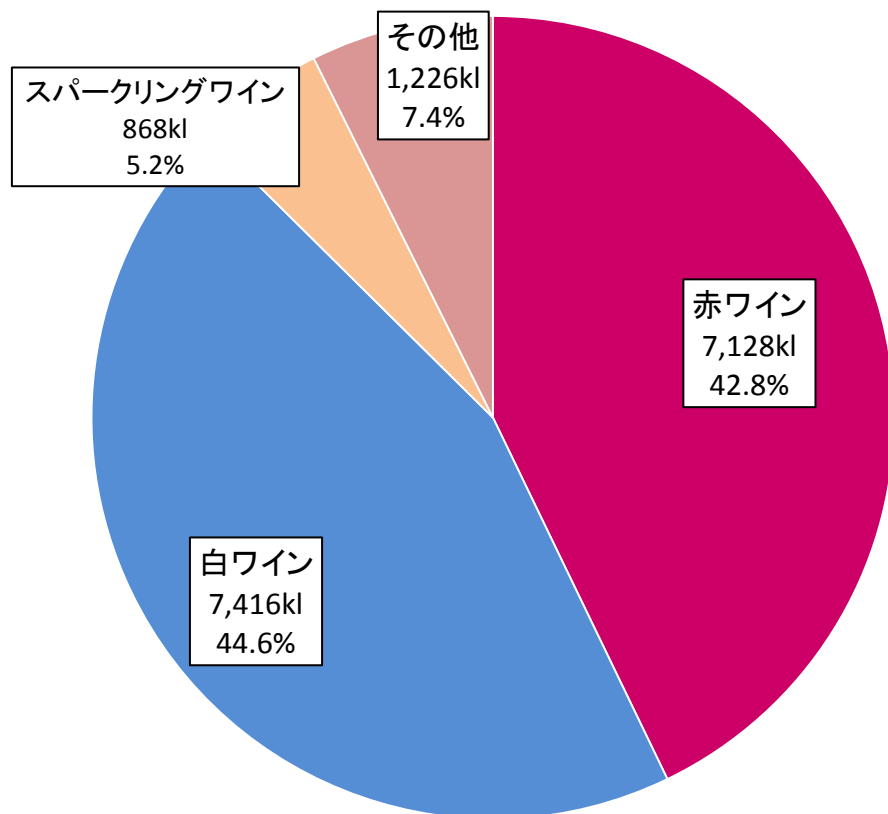
○ 国内製造ワインの生産量構成比(日本ワイン)



(注) 果実酒製造業者実態調査に回答のあった製造場のワインの生産量の集計値であり、7ページの生産量とは一致しない。

○ 日本ワインの種類別生産量及び上位6道県の構成比

日本ワイン生産量 16,638kl



(注) 果実酒製造業者実態調査による。詳細は参考3を参照。